

文献情報					
表題・資料名					
分流水道雨天時汚濁負荷流出の地域特性に関する研究					
部会	G1	文献ID	R0049	観測ID	S005
公表年	2001				
著者名					
金 泰成, 山田 淳, 野村 淳					
収録雑誌名					
環境システム研究論文集					
巻号	29		ページ	19-25	
分類と目的					
都市		農地		林地	
				流域	
				その他	
目的					
分流水道においても雨天時汚濁対策が必要であるとの立場から、降雨特性や地域特性に応じた施設の計画、設計、監理方法等に関する基準化のための基礎的な検討を行った					
コメント・特記事項					
地点情報と流域情報					
地名					
都道府県	茨城県		標高(m)	水系	霞ヶ浦
経度			緯度		
形状係数		平均勾配		流域面積(ha)	67
				流路延長(km)	
				河川次数	
土地利用情報					
都市	不浸透面39%、浸透面61%				
農地					
林地					
その他					
時期と調査方法					
観測期間	1995年と1996年の3月に調査				
観測開始日	1995/03/01				
観測終了日	1996/03/01				
水質観測頻度	採水は降雨に応じて2分から15分ごとに実施され、そのあといくつかの項目について分析された。				
採水頻度	採水は降雨に応じて2分から15分ごとに実施され、そのあといくつかの項目について分析された。				
流量観測頻度	水位を1分ごとに観測して流量に換算				
採水方法			流域観測方法		
実測値		マニユアル			
観測値(第三者提供)		自動採水器			
モデル等推測値		その他			
その他					
降雨時調査					
調査実施		7.7			
観測イベント	5	降雨継続時間6.53 - 10.37、先行晴天時間28 - 176(hr)			
最小雨量(mm)	11				
最大雨量(mm)	22.4				
気象情報					
実測		方法		場所	アメダス地点
観測値の利用		提供機関		観測地点	アメダス地点
モデル等推測		モデル名		コメント	
その他					
対象物質					
N		P		有機物	その他
全窒素(TN)		全リン		T-COD(Mn)	SS
溶存態窒素(DN)		溶存態リン		D-COD(Mn)	濁度
硝酸		リン酸態リン		TOC	重金属
亜硝酸					
アンモニア					
その他		その他		その他	その他

文献情報					
表題・資料名					
分流式下水道雨天時汚濁負荷流出の地域特性に関する研究					
部会	G1	文献ID	R0049	観測ID	S005
				公表年	2001
著者名					
金 泰成, 山田 淳, 野村 淳					
収録雑誌名					
環境システム研究論文集					
巻号	29	ページ	19-25		
原単位					
窒素-数値		単位			
原単位の求め方					
リン-数値		単位			
原単位の求め方					
有機物-数値	0.05	単位	kg/ha/day		
原単位の求め方					
TOC-数値		単位			
原単位の求め方					
SS-数値	0.36	単位	kg/ha/day		
原単位の求め方					
その他-数値		単位			
原単位の求め方					
その他・備考・コメント					
降雨ごとにSSとCODは単位面積当たりの負荷量が算出されていたが、記入しているのは汚濁ポテンシャルとして全降雨まとめて記載されていたものである。					

日本水環境学会 (2013) 非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究
注：データを引用する際には必ず元文献をご確認ください。